

画家さんってどんなお仕事・・・？

今年度もウォールアートフェスティバルが開催されました。翁島小学校には『浅野友理子さん』という画家さんが来てくださいました。良い機会なので、浅野友理子さんに質問をしにいきました。その質問内容と浅野さんの返答を載せます。

() 絵はいつ頃から描いていましたか？

→ 小学校くらいからです。昔から、図画工作がとても好きでした。休み時間にはよく絵を描いていました。

() 昔から絵は得意でしたか？

→ 得意というか…好きでした。絵を描く練習をするようになって、どんどん上手になりました。

() どうやったら画家さんになれますか？

→ いろいろな方法があります。絵を描く仕事と言ってもいろいろあって、私みたいに植物を描いたり、デザイン系だったり…。一番は、『続けること』です。あと、『絵を描くのを楽しむ』ことです。

() この中で一番上手に描けた植物はなんですか？

→ ヒシです。

() 今まで描いた植物の絵で気に入ったり印象に残ったりした植物はなんですか。

→ まむし草です。根っこは昔、くすりとして使われていたそうなんです。

() 自信作はありますか。

→ とちの実です。とちの実の生長を描いた絵です。

() 仕事のペースはどのくらいですか。

→ 秋に仕事が増えますね。秋・夏がメインです。

() 仕事はどこからもらっているのですか。

→ 私は画家の他にも博物館で化石のさび取りとかをしているんです。手先が器用であることを生かして。そこで出会った人たちに声をかけてもらったりします。『人との出会い』を大切にすることを大事にしています。

() すごいと思う画家さんはいますか。

→ 去年ウォールアートに来てくださった『浅井裕介さん』です。

